

学校だより

# Challenge千代田

平成30年2月21日 第16号  
<http://www.chiyoda-e.kofu-ymn.ed.jp/>

甲府市立千代田小学校

甲府市下帯那3034-2

電話：055-251-8059

FAX：055-251-8067

発行：校長 末木 良一

昨年12月に、学校評価の「児童アンケート」「保護者アンケート」「教職員アンケート」を実施し、2月5日(月)の第2回学校評議員会の際に、各アンケート結果について報告し、学校関係者評価をしていただきました。今回は、学校評価結果について報告いたします。

## 学校評価の結果について

甲府市立千代田小学校

### 児童

→「学校生活・友だちのこと」「地域のこと」「特色ある活動のこと」「家の生活のこと」の23項目について、「はい」「ふつう」「いいえ」「わからない」の4段階で回答を行った。

#### 【児童によるアンケート結果から】

- ◇児童によるアンケート結果から、23項目中21項目について半数以上の児童が「はい」と回答し、特に「学習への理解」「分からないことへの教師への質問」「あいさつ運動」「そうじや係活動への意欲的な取り組み」「一輪車・合唱・栽培活動・地域探検・学校行事や児童会行事」の項目については多くの児童が実行できたと回答し、良好であると言える。
- ◆一方、約半数に満たない児童が「忘れ物」が時々ある、「早寝・早起き・朝ご飯の生活習慣」が実行できなかったと回答し、改善の余地がうかがえた。

#### 【改善策】

- 「忘れ物」への対応については、各学年ごとの児童の自覚を高める取組、連絡帳への記入、学年だより等で周知を行い、家庭での確認を確実にしていただき協力を求める。
- 「早寝・早起き・朝ご飯の生活習慣」の習慣化への対応については、生活リズムチェックを効果的に活用し、家庭との連携を進めていながら協力を求める。

### 教職員

→「学校教育目標の実現」「学校運営・組織」「学習指導」「生徒指導」「保護者・地域との連携」について、「よい」「概ねよい」「改善を要する」の3段階で評価を行った。

#### 【職員によるアンケート結果から】

- ◇27項目中21項目で「よい」「概ねよい」との回答があり、特に「よい」評価が高かった項目は、「健康で明るくしっかり働く子どもの育成」「校内研究の充実」「個人情報の保護」「地域人材や施設の活用」「保護者への情報発信」等が挙げられた。
- ◆「改善を要する」という回答には、「特別支援教育の体制づくりと児童への共通理解」「生徒指導上の問題への組織的対応」等が挙げられた。

#### 【改善策】

- 生徒指導上の問題や特別支援教育の体制づくりに関しては、校内委員会やケース会議を定期的で開催し、組織的な対応を図っていく。
- 児童の指導には諸会議等で共通理解を十分に図り、一貫した指導を粘り強く行っていく。

### 保護者

→「教育目標の達成」「学校組織・運営」「学校生活・学習指導・生徒指導」「地域社会との連携」「学校の特色」について、「よい」「ふつう」「改善を要する」「分からない」の4段階で評価を行った。

#### 【保護者によるアンケート結果から】

- ◇「よい」評価が高かった項目は、「健康で明るくしっかり働く子どもの育成」「毎日元気に通っている」「授業が工夫されている」「保護者や地域の方々の教育活動への協力」「保護者・地域との連携・協働」「一分間スピーチ・運動会・一輪車・合唱の取組の充実」等が挙げられた。
- ◆「改善を要する」という回答には「学校教育目標が分かりにくい」「自主性を育てる教育活動」「教職員の協力体制」「児童への適切な教育支援」「学校の相談体制」の充実等が挙げられた。

#### 【改善策】

- 学校教育目標の周知のための具体的な取組を学校だより等を通じて積極的に発信していく。
- 教職員の一層の協力体制を確立して、保護者や地域の方々にとって相談しやすい学校にしていく。
- 児童の指導に一貫性をもち、適切な指導への共通理解を図る。

# 学校関係者評価の結果

4名の学校評議員の皆様から「児童によるアンケート」「保護者によるアンケート」「教職員によるアンケート」結果について報告をした。

「児童によるアンケート」結果については、昨年度の結果との比較から「満足している」人数が増えている項目と、課題点の「勉強道具の忘れ物」「早寝・早起き・朝ご飯」の徹底について説明をした。

「保護者によるアンケート」結果については、昨年度の結果との比較から「よい」の回答の割合が10ポイント以上上がった項目が13項目増えていること、改善を要する項目の「学校教育目標の分かりにくさ」「地域や保護者への説明責任」等の今後の対応について説明をした。

「教職員によるアンケート」結果については、課題点の「生徒指導に関する指導体制づくりや組織的対応」等について改善を図っていく旨の説明をした。

また、評議員の皆様から、アンケート結果をふまえて学校教育全般に関して貴重な意見をいただいた。

- ・本校の特色の一つである「一分間スピーチ」はこれからも継続して行っていただきたい。
- ・どの学年の児童にも成長のあとを見ることができよかった。
- ・1年生の成長ぶりには目を見張るものがある。入学式の頃と比べると顔つきも変わり、体も大きくなってたくましくなった。
- ・外部依頼の行事もあり大変かと思うが、行事は千代田小をアピールできる機会でもあるので是非継続して行ってほしい。他校との交流も小規模校の千代田小にとっては、他校の子どもたちと触れ合えるよい機会なので進めて行ってほしい。
- ・先生方にとっても千代田小に勤務し培ってきたことは、他校での教育にも必ず生かされていると思う。一分間スピーチや一輪車などの取り組みは心の中にも残り、長い目で見ると先生方の力になっているはずである。千代田小学校は未来永劫存続してほしい学校である。
- ・帯那地域活性化推進の行事にはたくさん子どもたちが集まってきてくれてよかった。特に他地区の子どもたちの参加も多く、喜んで来てくれているのでよかった。
- ・これまでも学区の外から通学した児童がいたが、よい交流ができて、お互いに心を豊かにすることができた。今後もこのような教育を継続してほしい。
- ・少人数のため、例えばサッカーなどのチームを作って遊ぶことができないのは残念だ。
- ・千代田小には特色ある活動が多い。特に合唱は、日曜参観などの際にも見学ができるので楽しみにしている。他校では4年生だけの取り組みになっているが、千代田小は毎年全校で取り組み、全校でつくり上げている。千代田小の力の一つになっている。
- ・児童アンケートの項目の中の「学校は楽しいか」「勉強は楽しいか」という点が子どもたちにとっての基本になる。この点に力を入れた教育活動を一層進めて行ってほしい。

## 次年度に向けて

調査結果から成果の得られた項目については、本校の『強み』ととらえ、なお一層推進していきたい。改善を要する項目については、【改善策】に基づいて、次年度の重要課題として取り組み、活動の見直しや教育課程の検討等を進め、全職員の共通理解のもと今後の千代田小教育の推進に取り組んでいきたいと考える。